



東

公民館inkan

『クリスマスケーキ作り教室』  
クリスマスは手作りケーキで！ (12/23)

参加してくれたのは北伊予小学校児童17名と保護者4名。保健栄養推進員の指導のもと、調理実習室でクリスマスケーキ作りに挑戦しました。

調理中にはぎやかで、終止笑い声とおしゃべりが絶えない楽しい教室になりました。保護者や子ども同士も十分打ち解け、協力してケーキの完成をめざしました。

ケーキのできばえは……多少の差がありましたが、それもまた手作りの醍醐味ということで……。クリームやトッピングのデコレーションで子どもたちの自由な発想が発揮され、個性豊かなケーキが完成しました。

肝心のお味ですが、ケーキ型を使わないロール製法のスポンジはふんわりしているのに香ばしく、クリームは程良い甘さでしつこくなくイチゴの甘酸っぱさとマッチして、大変美味でした。参加者は1日早いクリスマスを味覚で満喫することができました。



西

公民館inkan

三世代交流もちつき大会  
(12/6)

寒い冬空の中、前日から婦人会の方が準備をしたもち米とあんこを使い、松前っ子道中・キャンプ・遊びゲーションに参加した子どもたちと、保護者・老人会・婦人会・史談会の皆さんが一致協力して、三世代交流のもちつきを体験しました。

半日ではありましたが、楽しい地域の世代交流ができました。



A E D 講習会  
(12/10)

消防署の救急救命士の指導により、今年度設置したA E Dの取扱いについて講習会を開催しました。当日は各サークルから2名以上が参加して命の大切さを実感しました。



北

公民館inkan

平成21年 キーワードは「防災」

岡田校区内の各分館で共通に取り組む課題の一つに「自主防災」活動があります。各分館で工夫を凝らし地域の方に動機付けを行っています。昔は自然（必然）と近所同士の助け合いが当たり前でしたが、近年は核家族化の進展や生活範囲圏の拡大によって、地域に溶け込む暇もなく生活している世帯が増えています。

自然災害は、地域一帯を一瞬で豹変させます。地震の発生周期は人間の人生周期とは比較にならない年数（数百年～数千年など）といわれており、身近な災害と感じにくいものになっています。自然災害についての報道も地球規模でテレビや新聞などを通じて行われているものの、やはり画面や写真の向こう側という意識が強いのではないのでしょうか。

「阪神淡路大震災」発生から年数がたち、震災の風化が顕著になってきています。災害は忘れたころにやってくるといいます。地震だけでなく、大雨や暴風などの気象災害や多くの自然災害に対し、私たちの生命と財産をできるだけ守れるように、日ごろからの心構えや準備、訓練参加や意識啓発を怠らないようにしましょう。

# 防災

日ごろの心構え 大切に！